

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010201030100		事業の種類	4		
年度	24	事務事業名	学校給食運営事業		予算事業名	学校給食運営事業	優先度	4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち			担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		家庭・地域・学校が連携し健康な子どもを育てる			担当課長	能本 英樹	担当者名	森田 敏雄
取組み事項		学校給食の充実と食育の推進を図る			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		学校給食食育推進事業			学校給食運営事業			
		学校給食衛生設備導入事業						
根拠法規及び関連法規		学校給食法(昭和二十九年六月三日法律第百六十号)						
事業の目的	誰のために(具体的に)	幼稚園、小中学校の園児、児童、生徒及び保護者						
	誰(何)を対象として	園児、児童、生徒の健康増進、保護者の負担軽減						
	意図(どのような状態にしたいのか)	学校給食による園児、児童、生徒の体と心の健全な育成						
事業の全体年度		事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		幼稚園から栄養バランスのとれた学校給食を無料で提供する。				
活動実績	項目	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度計画
	給食実施回数	回	182	183	183	185

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		22年度決算	23年度決算	前年比	24年度決算	前年比	25年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.026	0.024	92	0.024	100	0.022	92	
	参事以下職員	7.886	8.292	105	8.348	101	8.238	99	
	臨時職員	18.692	20.544	110	21.546	105	22.172	103	
支出内訳	人件費	109,222,231	113,997,492	104	116,561,926	102	122,356,132	105	
	事業費	18,599,831	138,172,091	743	136,852,200	99	133,646,000	98	
	合計	127,822,062	252,169,583	197	253,414,126	100	256,002,132	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-	159,577	-		0	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	127,822,062	252,169,583	197	253,254,549	100	256,002,132	101	
	合計	127,822,062	252,169,583	197	253,414,126	100	256,002,132	101	

## ※ 事業の進捗状況

項目		22年度	23年度	24年度	25年度	/
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		給食喫食者数							
指標説明(式)		給食喫食園児・児童・生徒数							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
人	目標	2,290	2,656	116.0	2,586	97.4	2,513	97.2	
	実績	2,215	2,655	119.9	2,585	97.4			
指標名2		給食無料化による経費							
指標説明(式)		給食費を無料化したことによる保護者の負担軽減額							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績	-	98,400,884	-	98,573,164	100.2			

【効率性】

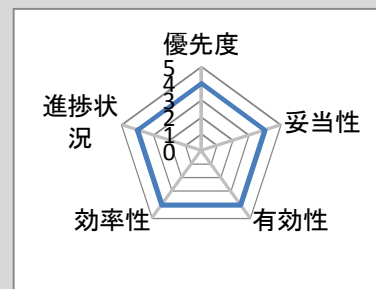
指標名1		給食の実施割合							
指標説明(式)		給食実施日数÷授業日数							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
%	目標	93.43	92.50	99.0	92.96	100.5	92.96	100.0	
	実績	91.92	91.50	99.5	91.96	100.5			
指標名2		新メニュー導入数							
指標説明(式)		給食へ新メニューを導入した品目数							
指標単位	区分	22年度	23年度	前年比	24年度	前年比	25年度(計画)	前年比	備考
品	目標	-	-	-	-	-	-	-	
	実績	7	6	85.7	3	50.0			

5 事業の評価(24年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	幼稚園、小・中学校で給食を実施し、子ども達の健全な育成に努めた。	4
	市民ニーズ	幼稚園から給食を実施し、給食費を無料化とすることにより、保護者の経済的負担、身体的負担を軽減することができた。	
有効性	成果目標(改善)達成度	地産地消を推進し、県内生産の食材を多く取り入れるなど、安全で健康的な給食が実施できた。	4
	市民サービス	平成23年9月から始まった幼稚園給食を、平成24年度は5月から実施し、園児の健全育成を推進した。	
効率性	執行体制の効率性	配送車等備品を充実することで、給食調理・配送体制の強化を図った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	より良い給食を提供するための、更なる給食メニューの充実が必要である。



配点	32.5
総合評価	26

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた25年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	給食調理機器の導入により、安全安心な給食をより充実させる。

(2) 26年度以降の改革改善内容

区分	内容
重点事項	栄養バランスの優れた献立の工夫などで、食育の推進を図る。
見直事項	調理備品の導入を行い、バラエティー豊かな給食を提供し、児童・生徒の健全な育成を図る。
新規事項	
方向	継続 成果 維持 総コスト 拡大